

# 初中級者対戦会講座プリント part 11

著 drapom

## ★レバー操作方法

慣れないレバー操作ではうまくぶよぶよが出来ない！  
そんな方のためのワンポイントアドバイスの内容です。  
人によってやりやすい方法は違うためあくまでも参考にてお願いします。



## ☆ステップ1。【基本知識と操作方法】

### ・基本知識

家庭用(3DS、PSP など)のぶよぶよは斜め移動が存在し、斜め下を入力し続ければ角をたどって落ちていきますが、

アーケード版ぶよぶよ通では斜め入力を受け付けません。

そのため、左右から下方向への入力を立て続けに行う必要があります。

### ・レバーの持ち方

①ワイン持ち・・・ワイングラスを持つようにレバーの球の下から手を差し入れる持ち方。全方向に操作しやすい

②かぶせ持ち・・・レバーの球に上から手を覆いかぶせるように持つ。オーソドックスかつ安定感がある。

③つまみ持ち・・・レバーの球つかむようにして持つ。細部の操作に長けているが制御しづらく上級者向け

④ウメハラ持ち・・・レバーを薬指と小指で軸を挟みこんで、球を包み込む様を持つ。かぶせ持ちに近い。

下方向と横方向入力がしやすい「かぶせ持ち」及び「ウメハラ持ち」をする人がぶよら～には多いと思います。

人によってやり易さは違って来るので、まずは自分自身がじっくりく持ち方を試してみましょう。

有名プレイヤーの持ち方や、ボタンの叩き方を参考にしてみるのオススメ。

### ・ボタン

使うのはA,Bの2つのみ。それぞれのボタンに指を置いておき片側の指でそれぞれ押すか、人差し指と中指で同時に押すか程度にしか押し方には差がありません。

指が細い人は安定を取って両方同時に押したほうが初めのうちは確実だと思います。

## ☆ステップ2。【操作ミスを引き起こしにくい操作方法】

ある程度レバーそのものに馴染んでくると、次第に速度を出そうとしてしまい強引な操作になりがちです。

かと言って慎重にレバー操作しても次第に自由落下で落ちていき、焦りも出やすく結果操作ミスしてしまいがち。

操作ミスを引き起こし難い操作方法を覚え、自分の操作に自信を持てるレベルになろう！

操作ミスを招く要因は主に不必要だった操作によるものです。壁蹴りや横入れなどスキルを磨いて確実な操作を身につけていきましょう！

(壁蹴り:子ぶよを壁に当てることによって1列ずらすという横移動の時間を省略する操作テクニック。)

また、連打力のスキルが上がるほど上部での操作ミスは減り、回しの精度も上がります。

ACぶよぶよ通では2,4列目の12段目が埋まった際、4回転を素早く行くとその壁を越えることができます。

(壁越え技術)

ゲームスピードの早いぶよぶよ通では連打速が早ければ早いほど操作に安定感が出ます。

連打速を早めることにより確実かつ高速に操作ができるようになっていくと思います。練習あるのみ。

レバー操作を始めたばかりの内は、ゆっくり、確実に操作を行きましょう！！

## ☆ステップ3。とにかく練習！

どんなに操作がうまい人でも初めは遅いもの。

とにかくACの環境に触ることを大切に、練習をしましょう！

毎週のようにしっかり練習し続ければ3ヶ月ほどで違和感なく操作できるようになると思います。